

少年民藝館

外村吉之介 生誕一二五年記念 特別企画展

暮らしの中の美しいものたち



2022年

2023年

11月11日(金) — 11月5日(日)

倉敷民藝館

KURASHIKI MUSEUM of FOLK CRAFT



書籍表紙

「健康で無駄がなく
威張らない美しさを備えてよく働く、
良い友だちをみなさんに紹介したいと思って、
世界中の美しい工藝品を選んで並べました。」
——『少年民藝館』まえがきより

とのむらぎちのすけ

2023年（R5）は初代館長 外村吉之介の生誕125年
および没後30年にあたる年であり、さらに倉敷民藝館開館
75年の記念の年でもあります。

『少年民藝館』は、外村初代館長が、わかりやすく
民藝について解説した名著です。1984年に出版されて
以来、2011年には再版され、多くの人に読まれています。

今回の展覧会では、この本に取り上げられた作品のうち、
当館所蔵品を中心に約130点の展示を予定しています。
10年ぶりとなる少年民藝館展をお楽しみ頂けると幸いです。

会期中の催事

民藝市場

5/20、7/15、9/16（全て第3土）※雨天決行

〔時間〕9：00～16：00

〔場所〕倉敷民藝館特設ギャラリー 入場無料

書籍『少年民藝館』に掲載類似品を展示即売

書籍『少年民藝館』、ノッティング椅子敷、ガラス器、
外村吉之介がデザインを手がけた漆器の椀（桜井漆器）、
倉敷てまり、めかごなどの竹製品、韓国の木工品、沖縄
の焼物など、入場無料の売場において会期中販売予定。

※手作り品のため数に限りがあります。ご了承下さい。

同時開催中の展示内容

きかがくもんよう

企画展「幾何学文様—くりかえしの美—」

開催中 ～ 2023年5/28（日）

倉敷民藝館所蔵の染織品、陶磁器、木工品、漆器、紙工品、
編組品など約100点を1部屋に展示中。特別企画展「少年
民藝館」と併せてご鑑賞下さい。

常設展示（全館展示品数 約600点）

『岡山の民藝品』、『島根と鳥取の焼物』、世界各地の
『金工品』、『籠』、『家具』、『李朝の焼物と木工品』



椀
愛媛県
初代館長 外村吉之介
によるデザイン



水差し
イタリア 1966年



大握鋏
羊の毛を刈るハサミ



鳥籠
メキシコ 1979年



肩掛袋
ペルー 1968年頃



大皿
ドイツ 18世紀



敷物
イラン



焼肉こんろ
フランス 1970年頃



石彫
静岡県三島



手提籠
イギリス 1960年

作品保護のため、会期中展示替えを行います。紙面掲載作品が展示されていない
場合もありますが、ご了承下さい。詳しくはお電話でお問合せ下さい。



〈主催〉公益財団法人 倉敷民芸館 〈協力〉倉敷本染手織研究所

休館日 月曜日（祝日は開館）、年末年始（12/29～1/1）

開館時間 9：00～17：00（受付は16：30まで）

入館料 大人 1,000円

高大生 400円

小中生 300円

交通手段 J R 倉敷駅から徒歩15分

（近隣に市営の有料駐車場あり）

倉敷民藝館

KURASHIKI MUSEUM OF FOLK-CRAFT

〒710-0046

岡山県倉敷市中央1-4-11

TEL 086-422-1637

最新情報は公式HPをご確認下さい

